

基本原則

現計画の基本理念・基本目標を土台として活かしつつ、
この5年で生まれた新たな課題に対する内容を盛り込んでいく

様々な課題

委員からの意見 (3/20子子会議)

- 子どもと親と地域が互いに育つ、楽しく、笑顔で育つ
- みんなが子育てをもっと楽しめるまち
- 子どもも親も安心感を得られること
- 支えられたら支え返す意識
- 保育の質を評価する指標
- 望まない妊娠・出産をやめる
- 大人にとってもSOSを出す場が必要
- 中学生からの「親学び」
- 「多様性」という視点からの支援
- 不登校児童の増加、いじめへの対応
- 「子どもを育てるなら墨田区」と言われる区にしたい
- コーディネーターの確保
- ワーク・ライフ・バランスを踏まえた支援

ニーズ調査結果

- 待機児童の解消
- 在宅子育て家庭の不安感等の緩和
- 放課後の居場所対策
- 子育て支援事業の認知度の向上

社会的な課題 (国の動向等)

- 幼児教育・保育の無償化
- 保育の質の確保
- 多様なニーズへの対応
- 外国籍等の児童への支援の実施
- 児童虐待の防止
- 児童の安全確保
(交通事故、フェンスの倒壊等)
- 働き方改革

区の計画等

墨田区基本計画（平成28年6月策定）

「暮らし続けたい 働き続けたい 訪れたい
どこよりも素敵で魅力的なまち」

- 安心して子育てができ、子ども・若者が夢や希望をもてるまちをつくる
- 郷土に愛着と誇りを持ち、異文化を理解し、交流できる国際感覚を持つ子どもを育てる
- 安心して子どもを産み育てられる環境の整備
- すべての子どもたちの未来への可能性を引き出す
- ワーク・ライフ・バランスを実現し、女性も男性も輝き、活躍できるまちづくり

第三次墨田区地域福祉計画（平成28年3月策定）

「個人の尊厳を守る 共に生きる地域をつくる
協治（ガバナンス）を実行する」

- 住民同士の支えあい・助けあいを推進する
- 誰もが自分らしく、安心して暮らし続けることのできる地域をつくる